



第44回
全国育樹祭 北海道
2020

「国民参加の森林づくり」シンポジウム ～北海道の「木育」わたしたちの「木育」これからの「木育」～

日時：令和元年10月12日（土） 13:00～16:00

場所：北海道大学 高等教育推進機構 大講堂

【主催者あいさつ】

<開会あいさつ>

北海道副知事 土屋 俊亮



<開会あいさつ>

(公社)国土緑化推進機構

専務理事 沖 修司



<閉会あいさつ>

(公財)森林文化協会

常務理事 坂本 修



【記念講演】

テーマ：「森は生きている。そしてその森で僕は生きている。」

北海道赤平市生まれの鈴井貴之さん。

8年前から赤平市内の森の中で生活されています。

ご自身でチェーンソーを操り木を伐採し、パワーショベルで池まで掘っているところだとか。

沢から引く水を頼りにしているのですが、お正月に取水施設が決壊、大変な思いで修繕された体験など面白エピソードも交えて、森で暮らすことで得た「大切なもの」について、お話ししてくださいました。



<クリエイティブオフィスキュー>

鈴井 貴之 さん

「音」をキーワードにした木育の推進

～アクセシブルデザイン・スロートイの開発と公開～

(北海道旭川農業高等学校 森林科学科 森林資源活用班 3年

高橋 音乃さん、野々村 瑠梨さん、河田 紅華さん、北村 建登さん、中田 隼平さん)



木工作ワークショップで伝える木の良さ、手作りの良さ

(学校法人 美専学園 北海道芸術デザイン専門学校

環境デザイン学科 クラフトデザイン専攻 2年/木内 智章さん、齋藤 友梨さん)



苫東・和みの森が、様々な人の人生を変えた

(苫東・和みの森運営協議会 副会長 上田 融さん)



【パネルディスカッション】 テーマ：わたしを変えた「木育」、社会を変える「木育」

<コーディネーター>
宮本 英樹 さん

<パネリスト>(左から)
煙山 泰子 さん
上田 融 さん
鈴木 道和 さん



【展示コーナー】

<旭川農業高校>
スローストイの実演

<木育ファミリー>
北海道の木育関係展示



<北海道芸術デザイン専門学校>
ワークショップでの伝え方展示

<パネル展示>

<北海道>
道立北の森づくり専門学院PR
HOKKAIDO WOODの普及PR

